

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和元年 5月7日(火) 午前9時00分
開催場所	リバリス1階会議室
出席委員等	委員 鳴海 良廣 委員 柄本奈津美
	委員 牛田 裕子 委員 金永 俊一
	教育長 中竹 聖子
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 萩原一也 補佐 小嶋一洋 社会教育係長 白岩修 給食センター係長 渡邊千里

・教育委員会定例会の開催

議長選出：中竹教育長に議長をお願いしました。

議題及び議事

- (1) 5月期定例会会議録署名委員の指名(中竹教育長・牛田委員)
- (2) 4月期定例会会議録の承認について(中竹教育長・柄本委員)
事前に送付していた4月期定例会会議録について、承認され、兩名において署名
- (3) 事務局報告

① 教育長報告

- ・4月 1日(月) 小中学校は転任、新任の先生方を迎え、平成31年度がスタートし、新たな布陣で学校が始まりました。学校長の学校経営方針の基、職員が一丸となって、木城の子供たちを育てていってくださることを期待したいと思います。
- ・4月 6日(土) 6日は戦没者慰霊祭が行われました。ここ4年ほどになりますか、中学校3年生は故中村宏規さん作詞作曲の三百三十八柱の歌を奉納してくれています。何回聞いてもジーンとくるものがあり、参加者も涙ぐんでおられる方もいらっしゃいます。戦争の悲惨さ、平和の尊さが歌詞の中に織り込まれていますので中学生なりに感じて歌ってくれていると思います。春休み期間中ですが、全員が揃って参加してくれて中学校には大変感謝をしております。
- ・4月 8日(月) 8日は小中学校の始業式でした。子供も先生も一年の始まりでどんな出会いをしたのか知りたいところです。17日の校長会の時に小学校だけでありましたが、授業の様子を見せていただきました。どの学級も落ち着いた雰囲気です。授業を受けていまして、スタートはうまくいっていると感じました。昨日までの10連休明けがどうか。

4月の学校経営の結果がこれから出てくるものと思っています。

- ・ 4月19日（金）19日の午前中は市町村教育長連絡協議会総会、午後は鳴海委員と教育委員・教育長会議に出席しました。午後の会では県教委から新規の事業や改善事業の説明があり、その後「学校が変わる 地域が変わる そして未来を創る」という演題で、特定非営利活動法人みんなのコード代表の福田晴一氏の講演がありました。福田氏は元小学校校長などを歴任されている方で地域連携を生かし学校づくりをしていくという取組を推進されている方です。いわゆるコミュニティスクールを進めている第一人者のお一人です。これから木城町でも取り組んでいきたい内容でしたので、大変興味深く聞くことができました。その中で地域連携を最大限生かすためには、学校と地域をつなぐCDの役目が重要であり、必要であることを強調されました。私もこのCDが必要であることは十分わかっておりますので、町内での人材確保が喫緊の課題であると考えております。教育委員の皆様にもコミュニティスクールについては、ご理解していただきたいと思いますので、先進地視察等を検討していきたいと考えております。

本年度については、学校支援訪問を小学校で3回程度、県教委より訪問指導が行われます。学校訪問については中学校で1回授業参観等を行い、視察訪問を小中学校において各1回5月末までに行いたいと考えています。中学校は読書活動推進校になっており、推進リーダーの倉永志教諭により、唐瀬原中、国光原中、都農中、妻中の学校図書館運営や読書活動の推進に対して指導、助言を行います。生徒指導関係については、この後開催の総合教育会議において報告します。

中竹教育長

- ・ 続きまして、4月の行事報告及び5月の行事予定をお願いします。

課長

4月行事報告)・・・主なものの説明

- ・ 4月 9日（火）第73回木城中学校入学式
- ・ 4月12日（金）第121回木城小学校入学式
- ・ 4月13日（土）木城町スポーツ少年団入団式

5月行事予定)・・・主なものの説明

- ・ 5月 8日（水）令和元年第2回木城町議会臨時会

- ・ 5月12日（日）町民体力づくりスポーツ大会グラウンドゴルフの部
- ・ 5月14日（火）児湯地方教育委員会連絡協議会総会
- ・ 5月16日（木）高鍋町中央公民館事業「歴史講座」
木城町の事業ではありませんが、高鍋町の中央公民館事業の歴史講座ということで木城町の城山公園等を視察されるそうです。
- ・ 5月23日（木）宮崎県公民館連合会定例総会
- ・ 5月24日（金）行政事務連絡員会、自治公民館長会

中竹教育長

- ・ 行事等含めまして、追加等はありませんか。

白岩係長

- ・ 5月12日開催のグラウンドゴルフについては125名の参加になりました。

（3）協議事項

中竹教育長

- ・ 続きまして、協議事項に入ります。まず初めに第1号議案の木城町教育大綱の改正についてであります。

※中竹教育長から木城町教育大綱の改正（案）部分について説明。

鳴海委員

- ・ 各項目において語尾を全て「推進します」に変えていますが、内容によっては「推進します」ではおかしいのではないかと思います。

金永委員

- ・ それは私も同じことを考えていました。「内容によっては「推進します」ではなく、「図ります」が良いのではないかと」いった部分がところどころ見受けられます。

中竹教育長

- ・ 全ての部分を「推進します」に統一したところですが、おっしゃる通りだと思います。この後行われます総合教育会議において町長に諮って決定されますので、またその場でご意見をお願いします。

※全体的な内容については全員了承された。

- ・ それでは続きまして第2号議案の就学援助認定についてであります。説明をお願いします。

渡邊係長

- ・ 要保護の該当はなく、準要保護の認定の基準及び申請世帯の状況について説明を行い、慎重な審査を行った。

小嶋補佐

・今年度から民生委員の所見については省略する理由を説明。認定の基準について厳正に審査したことを説明。

※審査の結果、申請者全員の認定を承認した。

- ・要保護認定者・・・該当なし
- ・準要保護認定者
小学校・・・23名 中学校・・・22名

(4) 意見交換

中竹教育長

・意見交換ということで、何かないでしょうか。

金永委員

・神門御神幸祭において、美郷の方では子供たちが多く参加されているようですが、比木神社の方は子供たちの参加がありませんが、地域との連携といった意味では、木城の子供たちも参加すると賑やかになって喜ばれるのではないかと思います。

中竹教育長

・木城と美郷では時間が違って、木城を出発する時間が朝早く平日なので、なかなか難しい部分があるかと思えます。

金永委員

・コミュニティスクールについては、西都児湯で行っているところはあるのですか。

中竹教育長

・西都児湯では高鍋町だけが行っています。

金永委員

・今働き方改革ということで、教職員の方たちの負担も軽減していかなければならない中で、地域と学校が連携して今まで先生方が行っていた分を地域の方たちが担うという形にしていけば、先生方の負担も軽減されるのではないのでしょうか。

鳴海委員

・新たな行事や活動になると、その準備等でまた先生方の負担が増えなければいけませんけど。

金永委員

・もちろん、そうならないように準備等も含めて地域の方たちが行き、先生方の負担を軽減できるようなやり方をしていかなければいけないでしょうね。

中竹教育長

・そういった連携がちゃんと確立していけばいいでしょうね。

金永委員

・そうですね。ただ、出来るか出来ないかは別として、議論はすることが大切だと思います。

ます。

中竹教育長

・教育委員・教育長会議には鳴海委員も参加していただきましたが、鳴海委員の方から何かありませんか。

鳴海委員

・講演の内容は大変すばらしいものでありました。

中竹教育長

・白岩係長に高城合戦ウォーキングマップについてお願いします。

白岩係長

・この度、高城合戦ウォーキングマップを1,000部刊行いたしました。委員の皆様にも一部ずつお渡ししたいと思います。戦国時代に二度繰り広げられた高城合戦の関係史跡を掲載しており、それぞれをウォーキング等で巡る内容のマップとなっております。本町の生涯学習の事業や観光等に活用出来たらと考えています。

中竹教育長

・次回の定例教育委員会の日程をお願いします。

課長

・6月4日火曜日午前9時からを考えていますがいかがでしょうか

各委員

・大丈夫です。

中竹教育長

・それでは次回定例教育委員会は6月4日ということで、本日の会議を終了します。

3

(5) 次回定例会日程

6月 4日 (火) 9時00分から

リバリス1階小会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長

中竹 聖子

委員

柄本 奈津美